



四 気 折 々

四気＝川越中学校訓 「 やる気 ほん気 こん気 げん気 」

川越町立川越中学校
学校だより 第24号
令和5年9月26日
・「子どもたちが主体となる自治活動」について
・先輩！川越中学校によろこそ！

令和5年度「川越中学校教育ビジョン」

川中では「子どもたちが主体となる自治活動」を大切にします。

- ・生徒会本部役員と美化委員会そして有志ボランティアによる「トイレ クリーン作戦」
- ・生徒会本部役員と生活委員会との「あいさつ運動」
- ・福祉委員会のペットボトルキャップ回収（寄付証明書をいただきました！） など・・・

【学校教育ビジョン】『 関わることを通して人権が大切にされる「仲間づくり」 』を柱として、次の5つの取り組みを具現化しながら・・・

わかる・できた
と思える授業

生徒に寄り添う
生徒理解の充実

認め合う・支え合う
環境づくり

子どもたちが主体
となる自治活動

心とからだの健康

川越中学校では令和5年度の「学校教育ビジョン」においても、『 関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」 』を柱として、一人一人の子どもたちを大切にしたい5つの取り組みの中で、大切にしている1つの項目に「子どもたちが主体となる自治活動」があり、次の5つの具現化した「ねらい」があります。

『 子どもたちが主体となる自治活動 』・・・ 具現化した「ねらい」

- ◆ 生徒会活動の充実と活性化 ◆ 室長会・班長会の充実 ◆ 学校生活づくりへの参画 ◆ 主体的な態度の育成 ◆ 生徒主体の実践場面の設定 ◆ 地域活動、ボランティア活動への参加

1 『 川中トイレクリーンアッププロジェクト 』

【 この取り組みの流れ 】

- ① 1学期に実施した第2回生徒会アンケート結果から、「トイレに関する意見」187件。生徒会本部役員が「トイレを使いやすくしよう！」という意見から発案。美化委員会に呼びかけ。
- ② 生徒会本部役員から各クラスで『川中トイレクリーンアッププロジェクト』を立ち上げ、有志ボランティアを募る。
- ③ 全校から『川中トイレクリーンアッププロジェクト』として、「有志ボランティアとして52名」が決定。
- ④ 9月21日(木)の放課後、『川中トイレクリーンアッププロジェクト』取り組みスタート！みんなで全力の取り組み！



生徒会本部役員と美化委員会、有志ボランティアが連携し、「トイレを使いやすくしよう！」という目的のもと、9/21(木)放課後に1回目の活動スタート！みんなありがとう！

- ◆すべてのトイレに「消臭剤」を設置しました！ ◆すべてのトイレをグループに分かれてキレイに掃除をしました

2 生徒会本部役員と各クラス代議員との『あいさつ運動』1日の学校生活の始まり！

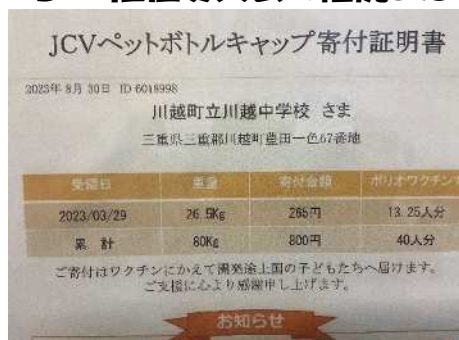
9月15日(金)8時15分頃の1・3年生の生徒昇降口の様子です。2年生の生徒昇降口でも同様の取組を行っています。



先週の登校指導(あいさつ運動)に続き、今週は学校内にて朝早くから、生徒会本部役員のみなさんと、代議員のみなさんが連携をして、あいさつ運動に取り組んでくれました。川越中学校の朝は気持

ちの良いあいさつからはじまります。そうすると、今日1日が気持ちよく始まり、学習にも部活動にも気持ちよく取り組みそうです。今週のあいさつ運動には3年生の先輩が常に行動で見本を示してくれます。それを1年生・2年生の後輩が見習います。こんなところにも、「川越中学校は先輩の姿から学べる学校」という意味があります。あいさつは、運動して行うものではない・・・という考え方の人もいるかもしれませんが、しかし、大切なのは、生徒会本部役員が中心となって、代議員や生活委員会等と連携しながら、あいさつ運動を継続してくれたということです。川越中学校に「あいさつの輪」広まっていくといいですね！生徒会本部役員、代議員のみなさん、いつもありがとう！

3 福祉委員会の継続した取り組み『JCVペットボトルキャップ回収』ありがとう！



「NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」より、「ペットボトルキャップ寄付証明書」が川越中学校に届きました！（9/8(金)生徒会通信第6号より）

この取り組みは川越中学校の福祉委員会が中心となって取り組んでいる活動です。伝統的な取り組みとなっている「アルミ缶回収・ミルクパック回収」と合せて、昨年度から「ペットボトルキャップ回収」をスタートしました！全校のみなさんからアルミ缶やミルクパック同様に、毎月ペットボトルキャップ回収にも協力してもらっています。2023年3月29日に寄付結果が証明書として届きました。みなさん一人一人の協力が写真（詳しくは下の図にて）のように、「ポリオワクチン」として、開発途上国の子どもたちへ届きます。いつも福祉委員会のみなさんありがとう！協力をしてくれるみなさん、本当にありがとう！このような寄付証明書は具体的な取り組みの成果としてよくわかりますね！

受領日	重量(キャップ寄付)	寄付金額(キャップ寄付にて)	ポリオワクチンで
2023年3月29日	26、5kg	265円	13、25人分
累計	80kg(今までの合計)	800円(今までの合計)	40人分(今までの合計)

4 先輩！川越中学校によろこそ！「大学生ボランティアとして」・「教育実習生として」母校 川越中学校で頑張っています。大切な卒業生。頑張れ！

【稲垣 友菜 (いながき ともな)】先生

現在、三重大学教育学部の4年生で小学校・中学校・特別支援の教員免許取得を目指しています。昨年度の5月から母校である川中にて「大学生ボランティア（教育アシスタント）」としてお世話になっています。教員採用試験の結果を待つ今、川中生のみなさんや先生方との関わりの中で、教師になりたいという思いが日増しに強くなっていきます。昨年度、川中を卒業した高校1年生を電車で見かけたり、川中生のみなさんが学校内だけではなく、学校外で会ったときなどもあいさつをしてくれるので、みなさんとのつながりが少しずつ広がっていることを実感し、嬉しく思っています。3月まで「教育アシスタント」をさせていただくことになっているので、一人でも多くの人と関わりを持っていくことを目標にしていきたいです。部活動の話、勉強の話、進路について（高校の話）の話、趣味の話など何でもWelcomeです！



【水越 雄大 (みずこし ゆうだい)】先生 みなさん、こんにちは。名古屋医

専 高度看護衛生学科から、「臨地実習（公衆衛生看護学実習＜学校保健＞）」として、保健室経営を中心に3日間の教育実習で母校である川越中学校にお世話になります。「看護師」を目指しています。私は7年前まで川中生でした。今回の実習を通して、「生徒からの視点」「教育者としての視点」の2つを活かしながら、中学生の実態、保健室経営の実態、中学生の疾病等の現状を捉え、分析し、私自身の考えを持ちながら3日間の実習を頑張りたいと思います。短い期間ですが、多くの生徒たちとの関わりを大切に、楽しく過ごしたいと思います。1日目に感じたことは、生徒たちの1日の生活の中で、先生方が様々な場面に関わり、生徒の対応をしっかりと考え、いっぱい支えてくれてくれていることを知りました。今日は私が作成した「保健だより」をぜひ見てください。この実習までに一生懸命に作成しました。



